資料 6

ミッション② **頸椎手術後の早期自宅生活安定化と入院期間短縮を目指す!!**

発端

（市立柏病院の情報から）
・介護保険を使いたがらない方が多い
・動けるが活動的でありフリーにするのは心配
・在宅で管理するなら入院期間短縮につながる

個人因子

- 活動的な人が多い
- 自立度が高い
- プライドが高い

現状や制度

市立柏病院

- リハ対応患者が増加
- 訪問リハは未実施

リハ中心の入院

外来診療

在宅サービス

- 本人が希望しない

【経過】

入院前	入院	手術	入院中	退院	日常生活
怪我？転倒？突発的			概ね3ヶ月 介護保険申請希望しない 安定してから退院		

①入院期間が長くなる

②患者数増加の一途

入院中	退院	短期集中訪問リハ	終了	日常生活

①入院期間短縮

②家庭医へつなぐ

術後約1ヶ月 介護保険申請（治療のための申請を説明）	退院後2～3ヶ月で訪問終了） 場合によっては介護保険利用終了	定期受診以外の受診の必要性等は家庭医が判断

③専門医療機関の負担増

③かかりつけ医　確立

在宅医療の適切なサポート

ミッション達成

ご本人 元気

行政 公費削減

WIN-WIN

医療機関 入院期間短縮

専門職 満足

課題

介護保険に適応しない人の、システムがないC型活用？